２０２７年度　臨床専門専修科生研修プログラム

講座名	歯内療法学講座
主任教授	山田 雅司
プログラム責任者名 （プログラムの管理・運営）	山田 雅司
プログラム修了時に資格要件を満たす学会認定等の名称	① 日本歯科保存学会 認定医取得のために必要な臨床例、臨床手技 ② 日本歯内療法学会 専門医取得のために必要な臨床例、臨床手技 ③ 日本顕微鏡歯科学会 認定医取得のために必要な臨床例、臨床手技
研修期間（入学時期）	2027 年４月～　2029 年３月（原則として２年以上）
受入れ人数（総数）	５名程度
指導医	山田雅司, 藤井理絵, 佐古 亮,　田宮資己,　岩澤弘樹
修了の認定要件	年単位での研修終了、認定医取得に必要な単位の取得

プログラムの目的

日本歯科保存学会、日本歯内療法学会、日本顕微鏡歯科学会の認定医および専門医資格の取得に必要な専門的知識、技能、態度の育成に関わる研修を行うことを目的とする。

ユニット

歯内療法学講座（診療科は保存科）の臨床専門専修科プログラム
専修科入学時に選択

一般目標（GIO）

① 日本歯科保存学会認定資格を取得するために、主に歯内療法学に関する知識、技能を修得する。
② 日本歯内療法学会認定資格を取得するために、歯内療法学に関する知識、技能を修得する。
③ 日本顕微鏡歯科学会認定資格を取得するために、顕微鏡を使用した歯内療法に関する知識、技能を修得する。

行動目標（SBOs）

保存治療系認定医資格取得に必要な要件を満たす。
歯内療法専門医資格取得に必要な要件を満たす。

方略（ＬＳ）

研修プログラム（臨床講義・ハンズオンセミナー）、臨床、症例検討、海外論文抄読

評価（ＥＶ）

観察記録・形成的評価、総括的評価（資格試験の模擬演習）

プログラム修了時における学会認定医等の具体的申請基準

① 日本歯科保存学会：会員歴２年以上、研修単位取得、症例提示（１症例）筆記試験
② 日本歯内療法学会：会員歴５年以上、研修単位取得、専門医セミナー受講、症例提示（５症例）、筆記試験合格、口頭試問合格
③ 日本顕微鏡歯科学会：会員歴３年以上、研修単位取得、症例動画提示（１症例）、筆記試験合格 口頭試問合格

問合せ先	教　授　山田雅司（myamada21@tdc.ac.jp）